

## サイエンスアゴラ 2022 出展企画「STS ステートメント・サイエンスセッション」のご案内

2016 年度より、九州大学 科学技術イノベーション政策教育研究センター（GSTIPS）が毎年出展しております、サイエンスアゴラ出展企画「STS ステートメント・サイエンスセッション」ですが、2022 年度も以下の内容で開催いたします。科学技術と社会の接点の問題や科学コミュニケーションに関心をお持ちの皆様はぜひご参加ください。対面とオンラインのハイブリッド形式で開催いたします。本企画は「科学技術社会論学会」の後援をいただいております。

企画タイトル	STS ステートメント・サイエンスセッション
企画概要	九州大学大学院における科学コミュニケーション教育として、大学院生が「STS ステートメント」を作成し、福岡市内で開催するサイエンスカフェで市民に向けて発表し、その内容について市民とディスカッションを行っています。STS ステートメントとは院生の研究成果が将来社会にどのような影響を与えるかを予測し問題が発生しそうな場合（例えば環境問題等）は、それにどう対処するかをまとめた宣言（ステートメント）のことです。それをサイエンスアゴラ場で実演し全国の来場者の皆様との交流を実現したいと思います。この取り組みの狙いは、社会との科学コミュニケーションを通じた大学院生の研究倫理意識の醸成にあります。2022 年度は東京会場での対面開催とオンラインのハイブリッド方式で開催いたします。
開催日時 開催場所	実施時間:2022 年(令和4年) 11 月 5 日(土) 12:30~14:00 実施場所:テレコムセンタービル 4F ミニステージ(住所:東京都江東区青海二丁目 5 番 10 号) 対面会場定員:先着 20 名様まで
登壇予定者 (敬称略)	主催者代表:小林 俊哉 九州大学 科学技術イノベーション政策教育研究センター 准教授(当日司会進行等を担当)、以下発表者 5 名中から 3 名が登壇します。 西村 太(社会人 科目等履修生)／田丸 喜代子(社会人 科目等履修生)／小林 清一(政策研究大学院大学 GRIPS 修士課程)／大矢 広志(社会人 科目等履修生)／植田 航平(人間環境科学府・修士課程)
プログラム (予定)	12:30~12:45 趣旨説明(小林 俊哉) 12:45~13:05 STS ステートメント「延命等を事前に考える ACP が現代社会に及ぼす影響」(西村 太) 13:10~13:30 STS ステートメント「医療福祉分野における ICT の活用」 (田丸 喜代子) 13:35~13:55 STS ステートメント「介護の視点から考える生体データの常時取得における課題への対応」(小林 清一)
参加の方法	以下に、電子メールまたはお電話でお申し込みください。オンライン参加ご希望の方には追って、Zoom のご招待アカウントを電子メールにてお送りします。 小林 俊哉 九州大学 科学技術イノベーション政策教育研究センター 准教授 E-Mail <a href="mailto:kobayashi.toshiya.303@m.kyushu-u.ac.jp">kobayashi.toshiya.303@m.kyushu-u.ac.jp</a> 電話 092-802-6657 (直通) 092-802-6654 (FAX) 090-3344-1177 (携帯)